

9月入門コース みたらい溪谷と観音平

1. 実施日 2026年9月17日(木)

2. 行先 みたらい溪谷、観音峯中腹の観音平(標高1,060m)・観音峯展望台(1,200m)

3. コース 観音峯登山口休憩所*→60分・観音平→40分・観音峯展望台(弁当休憩30分)→30分・観音平→45分・観音峯登山口休憩所→20分・光の滝→10分・みたらいの滝・哀伝橋・みたらい休憩所*(休憩10分)→10分・光の滝→20分・観音峯登山口休憩所*(歩行3時間30分、休憩40分。*の2か所にトイレあり。)

4. 集合場所 阪急西山天王山駅

集合時刻 7時00分 車に分乗して出発(観音峯登山口駐車場まで所要約3時間)

5. 申し込み

参加される方は、9月13日までに、下記にご連絡ください。

園田憲章 kensyo0804@gmail.com Tel.090-3493-1311

田中信男 nobby_tanaka@yahoo.co.jp Tel.080-6205-5903

6. コース紹介

観音峯(標高1,348m)は、溪谷美で人気のみたらい溪谷の東にそびえている。登山口休憩所からみたらい溪谷にかかる吊橋を渡って、「南朝ロマンの小径」と称する山道を登っていく。観音平には、南朝ゆかりの神社跡があり休憩所と石畳の広場がある。春には、この辺りでヤマシヤクヤクの白い優雅な花が多くみられる。

観音平は眺望がないので、約40分登って観音峯展望台で弁当休憩をしよう。ここは大峰山系屈指の眺望を誇る展望スポットである。大峰山脈北部に向かって360度開けており、稲村ヶ岳、大日山、山上ヶ岳、弥山、八経ヶ岳等々名だたる山々の雄大な景色を堪能できる。さらに40分ほど登れば観音峯頂上に至るが、山頂からの景色は期待できないのと時間の関係もあり、ここから来た道を下る。

登山口休憩所に戻って一休みしたら、みたらい溪谷の散策に出かけよう。エメラルドグリーンの清流に沿って、みたらい休憩所まで約1.8kmの遊歩道をゆっくり歩いて往復する。途中、みたらい溪谷のハイライトみたらいの滝、光の滝が見られる。散策の後、時間が許せば、洞川温泉で汗を流してから帰路に就くことも可能である。登山口休憩所から洞川温泉は、車で10分程度。参加者は、着替え、タオル等を持参されたい。

みたらい溪谷の案内 <https://www.vill.tenkawa.nara.jp/tourism/modelcourse/mitarai/>

1. 持ち物 雨具、地図、懐中電灯またはヘッドランプ、弁当、飲み物、おやつ、コップなど

以上